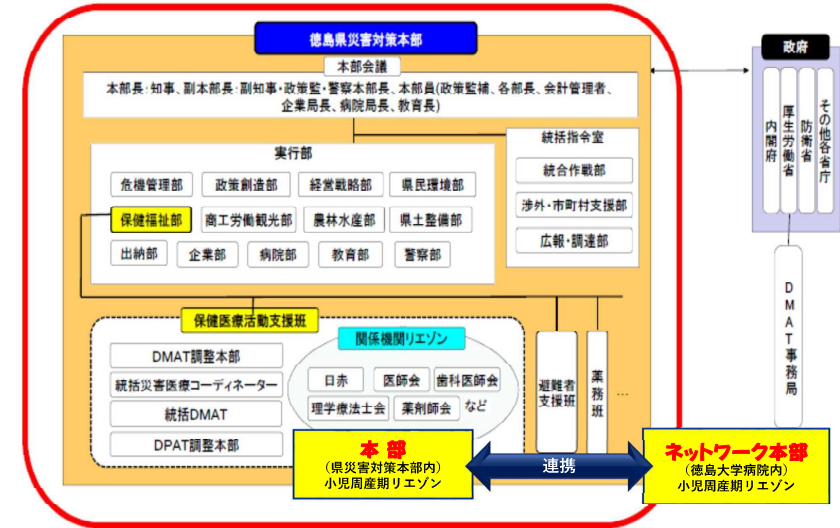


# 平成30年度 大規模地震時医療活動訓練徳島県訓練 小児周産期リエゾン連携訓練参加報告

平成30年度 大規模地震時医療活動・徳島県組織図(県庁内)



## 1 訓練概要 (県庁災害対策本部)

■訓練想定 南海トラフ地震，平成30年8月3日午前11時発生。  
徳島県全域で震度6弱～7の揺れ。徳島県内各地で甚大な被害が発生。発災翌日に県災害対策本部にて，次の各チームが活動。

※ 活動チーム  
徳島赤十字徳島県支部，徳島県医師会，DPAT，小児周産期リエゾン，徳島県警察本部，ドクターヘリCS，海上自衛隊リエゾン，徳島海上保安部，徳島県透析医会，理学療法士会，作業療法士会，言語聴覚士会，徳島県薬剤師会，薬剤卸売協会，県庁本部担当DMAT関係者

■訓練内容 保健医療調整本部の統括の指示のもと，医療分野における対応や各関係機関との連携について訓練。

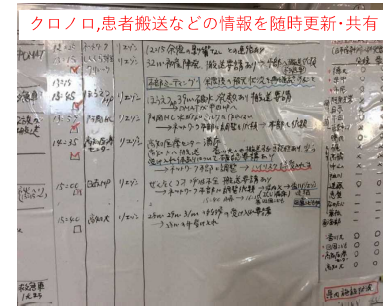
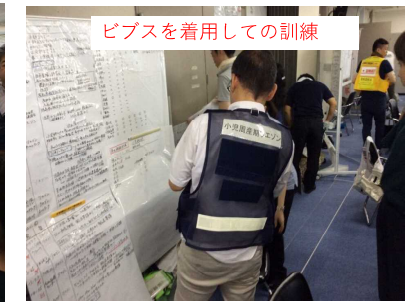
## 2 当日の訓練内容(県庁災害対策本部：小児周産期リエゾン)①

- | 時間   | 内容  |
|------|---|
| 7:30 | 活動チーム参集   |
| 8:00 | 訓練開始 <ul style="list-style-type: none"> <li>各チームの設置・運営（立ち上げ，役割分担等）<br/>（本部立ち上げについてラインでネットワーク本部に連絡）</li> <li>通信手段の確立（衛生携帯電話，防災無線等スタンバイ）</li> <li>インターネットの確立<br/>（EMIS，県災害情報共有システム，<u>日本産科婦人科学会大規模災害対策システム</u>のログイン）</li> <li>コンタクトリスト（連絡先一覧）の作成</li> <li>日本産科婦人科学会大規模災害対策システムから<u>県内医療機関の被災状況確認</u></li> </ul> |

## 2 当日の訓練内容(県庁災害対策本部：小児周産期リエゾン)②

時間 内容

- 9:00 ・ネットワーク本部との情報交換，連携  
 (LINE, 衛星携帯電話の活用)
- ・県庁本部担当DMA Tや各チームとの連携
  - ・**搬送症例10例**(県内搬送7例, 県外搬送2例)や**医師の派遣要請**への対応
    - ★搬送先の決定：県内医療機関医師や**他県リエゾン**と連絡調整
    - ★搬送手段の確保：ロジスティクス担当者とヘリや救急車の調整
  - ・災害対策本部ミーティング(4回)への参加  
 (小児周産期の情報を報告し、共有)
  - ・被災状況の更新(EMISや県災害情報共有システム確認)
- 17:00 ・訓練終了



### 日本産科婦人科学会大規模災害対策システムから県内医療機関の被災状況確認

19件 1 ~ 19件目	1	50件 ▼			更新日時
地域	施設名	分娩取扱い	帝王切開施行	外来診療	詳細
県内	徳島県立中央病院	可	不可	可	詳細△ 2018/08/04 14:16
県内	徳島市立病院	可	可	可	詳細△ 2018/08/04 14:03
県内	つるぎ町立半田病院	可	可	不可	詳細△ 2018/08/04 13:56
県内	徳島大学病院	可	可	可	詳細△ 2018/08/04 13:53
県内	(英)周産科産科クリニック	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 11:47
県内	阿南共済病院	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 10:38
県内	徳島徳島門病院	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 10:25
県内	医療法人レオニスクリニック兼松産婦人科	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 09:43
県内	徳島赤十字病院	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 09:34
県内	医療法人遠藤産婦人科	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 09:29
県内	医療法人なかつたに産婦人科	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 09:22
県内	福川産婦人科クリニック	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 09:02
県内	徳島県立海部病院	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 08:26
県内	JA徳島厚生連 吉野川医療センター	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/04 07:37
県内	医療法人博愛会産婦人科	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/03 22:26
県内	医療法人メイプルクリニックメイプルクリニック高橋産婦人科	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/03 13:40
県内	中山産婦人科	不可	不可	不可	詳細△ 2018/08/03 13:19
県内	いぬい産科婦人科クリニック	未登録	未登録	未登録	詳細△ 2017/04/28 00:00
県内	医療法人相川クリニック	未登録	未登録	未登録	詳細△ 2017/04/28 00:00

### 搬送症例

時間	発	年齢性別	概要	搬送先	手段
9:50	T市医師会	20歳女性	妊娠30週の妊婦腹痛訴えあり、避難所から搬送要請。	徳島大学病院	県中DMAT
10:24	日赤病院(M先生)		早産児(妊娠35週)で多呼吸、チアノーゼ有り搬送要請あり。	徳島大学病院	防災ヘリで搬送依頼→救急車
11:20	Oクリニック	12歳男児	人工呼吸器装着在宅療養児。自宅浸水の危険あり病院等へ受入れ要請。	福祉避難所	家族が搬送
11:46	ネットワーク本部	女性	徳大病院入院中の妊娠28週妊婦が破水。	(徳島大学病院内で対応)	
12:00	半田病院	25歳女性	妊娠32週の妊婦破水搬送要請あり(妊娠週数から県内HPは受入れ困難→香川県リエゾンと調整。	四国こども病院	防災ヘリ
12:45	ネットワーク本部	12歳男児	人工呼吸器装着(胃痙あり) バッテリー不足。	福祉避難所	
13:15	Sクリニック	32歳女性	妊娠32週の初産の妊婦陣発あり。受け入れ要請。	市民病院	救急車(1時間待ち)
13:45	H病院	女性	妊娠39週の妊婦破水氏発熱あり、搬送要請。	半田病院	DMA T搬送
13:45	日赤病院	2歳男児	ぜんそく、呼吸不全あり。搬送要請。	四国こども病院	防災ヘリ
15:40	高知大学病院	女性	病院倒壊等の恐れあり、妊娠28週の妊婦の受入れ要請		

### 3 当日の訓練内容（ネットワーク本部）

時間 内容

8:00 日垂ホールBlueに参集

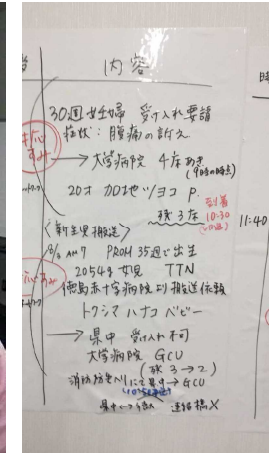
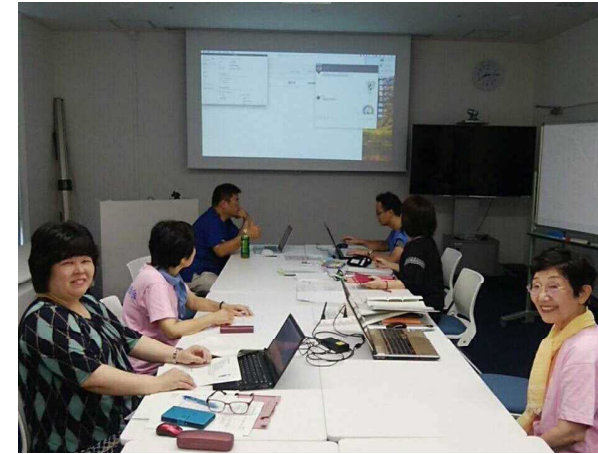
- ・ 大学病院内の災害対策本部およびDMAT隊員との顔合わせ
- ・ パソコンのセッティング、ホワイトボードシートのセッティング

9:00 訓練開始

- ・ 県庁内の県災害対策本部との情報交換および連携の開始
- ・ LINEと電子メールを使用した情報手段の確立
- ・ 日本産婦人科学会大規模災害対策システムの入力状況の確認
- ・ 広域災害救急医療情報システムEMISの入力訓練
- ・ 患者搬送の依頼、医師派遣の要請、コンタクトリスト作成に関するバックアップと情報整理
- ・ 衛星電話を使用した災害対策本部の連携訓練

17:00 訓練終了

### 3 当日の訓練の様子（ネットワーク本部）



情報整理のために自作のタスク管理アプリを活用し、PC画面をスライドに投射して全員で情報を確認しながら作業を進めた

患者搬送についてはライティングシート(クロノロ)も活用した

### 3 タスク管理アプリの活用

作成時間/タイムスタンプ	タスク	ステータス
2018/08/04 10:10:33	日産婦大規模災害対策情報システム簡	進行中
2018/08/04 15:11:58	徳島赤十字病院からダウン症候群の搬	進行中
2018/08/04 8:09:07	徳島県の連絡先	完了
2018/08/04 8:57:07	宮城県との連絡先	完了
2018/08/04 8:57:52	徳島県の連絡先	完了
2018/08/04 8:58:20	大分県の連絡先	完了
2018/08/04 8:58:40	香川県の連絡先	完了
2018/08/04 8:59:18	日本小児科学会災害対策本部	完了
2018/08/04 9:06:23	新生児医療協議会	完了
2018/08/04 9:09:51	日産婦大規模災害対策情報システム簡	完了
2018/08/04 9:18:09	高知県の状況	完了
2018/08/04 9:43:51	鹿児島県の連絡先	完了
2018/08/04 9:53:21	徳島市体育館から30週の妊婦の受け	完了

### 4 訓練後の振り返りから（課題）

#### ① ネットワーク本部の設置場所について

- ・ 徳島大学病院に設置するネットワーク本部は、院内での連携等を円滑に行うためにも、院内DMA T本部の近くに設置する事が望ましい。

#### ② 情報収集、連携について

- ・ LINE以外の通信手段の確保
- ・ 「日本産科婦人科学会大規模災害システム」の入力訓練等、平時から継続した訓練の実施
- ・ 「EMIS」の取扱い等（リエゾンによる）入力訓練の必要性
- ・ 災害時の情報の整理のあり方の検討（アプリの活用等）

#### ③ マンパワーや必要物品の確保について

- ・ 小児周産期リエゾンの増員
- ・ リエゾン専用のパソコン、wi-Fi、衛生携帯電話等必要物品の確保

#### ④ 在宅療養児に関する対応について

- ・ 災害時に備えて避難の対応、受け入れ先の確保等についての検討が必要

## 5 今後の取組について

訓練の振り返り、課題等を踏まえ、周産期医療協議会・災害対策部会にて、現マニュアルの内容の検討及び改訂作業等を行い、マニュアル改訂案を作成する。

なお、改訂案については、周産期医療協議会にてお図りさせていただきたい。